

事業番号	10 02 13	事業改善シート(28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	林業士等養成事業				担当課	部局	林務部
						課・局・室	信州の木活用課
総合5か年計画	プロジェクト	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 1 林業再生の実現				E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp
	施策の総合的展開				実施期間	S48 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	健全な森林を持続的に育成し、林業を推進していくためには、地域住民に森林、林業の重要性を丁寧に説明でき、地域をまとめる人材の育成、確保が必要。森林・林業に関する知識・技術を習得する研修を実施し、各地域の森林・林業活動をけん引するコーディネーターとなり得る者を林業士等として認定する。																
現状(予算編成時)	<p>○昭和48年の制度発足以来、平成26年度までに509人の林業士を認定した。</p> <p>○里山の森林整備や集約化をすすめるためには、市町村の森林面積に即した複数の林業士が必要だが、必要数を満たした市町村は全体の1/3程度に留まっている。</p> <p>○従って、平成32年までに県下で550名の林業士を育成する必要がある。</p>																
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】														
	県民との協働による実施： 実施中		健全な森林づくりや林業を推進するための地域リーダーの育成であり、県が行う必要がある。														
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)																
	<p>○林業士を新たに10名育成する。</p> <p>○林業士の少ない市町村で活躍できる人材の養成を進める。</p>																
	② 事業内容 (単位:千円)																
		項目	実施方法	H28実施内容	H27(当初)	H28(要求)		(予算案)									
		森林・林業養成セミナー	直接	林業に関する基礎的総合的な知識を得る研修(30日間)	271	256	256										
	林業士入門講座	直接	地域での指導的能力、実務的能力を発揮する研修(16日間)	216	217	217											
	林業士等の認定・登録	直接	林業士等認定委員会の開催(年1回)	93	69	69											
	合計			580	542	542											
事業コスト	区分(単位:千円)		26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況										
	予算額	前年度繰越					項目	H26末	H27末(見込)	H28			H29目標				
		当初予算	580	580	542	542				目標	成果	達成状況					
		補正予算								林業士認定数(人)	509	520		530			
		合計(A)	580	580	542	542											
	Aの財源	一般財源	290	290	271	271											
		県債															
		国庫支出金	290	290	271	271											
		その他	0	0	0	0											
	決算額(B)		580														
概算人件費	職員数(人)	2.50	2.50	2.50	2.50												
	概算人件費(C)	20,645	20,645	20,645	20,645												
	概算事業費(B(A)+C)	21,225	21,225	21,187	21,187												
指摘事項等への対応		(指摘事項等)				(対応)											
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善																	
要求からの主な変更点		要求どおり															